

幼児教育・保育施設について

【1】施設の状況について

〈鉄筋コンクリート造〉

- ・青ノ山保育所……………耐用年度 令和5年度
- ・城東幼稚園……………耐用年度 令和14年度

※耐用年度とは建替え等を検討する目安です。

【2】こども未来計画の中間見直しについて

※教育保育施設の施設整備計画の具体案はこども未来計画で示しています。

令和4年度は計画期間の中間年であるため見直しをする年度にあたりますので、少子化傾向ではありますが、低年齢児において待機児童が発生しているため、公立施設の老朽化の問題もあり見直しが必要です。

【3】施設計画の検討について

青ノ山保育所と城東幼稚園を統合して新しい幼保連携型認定こども園へ移行することを検討しています。

《要因》

- ・青ノ山保育所の耐用年度が令和5年度でありますので早めの対応が必要です。
- ・青ノ山保育所は県の土砂災害警戒区域に指定されているため、建て替えるならば新たな土地で建設しなければなりません。
- ・城東幼稚園の園児数が減少していますので幼稚園としての存続が難しくなります。

(R1→R3 ▲36人)

令和元年度	令和2年度	令和3年度
98人	74人	62人

※青ノ山保育所の園児数 令和3年度 88人

よって、移転をしなければならない青ノ山保育所と幼稚園として存続が危ぶまれるこの2園の統合を検討しております。その場合は、2園の合計定員150人規模の施設が必要になります。

《150人規模のこども園施設について》

- ・既存の城東幼稚園の耐用年度は令和14年度ではありますが、築38年になりますので大規模改修が必要であります。
- ・幼稚園施設であるため乳児室、調理室、低年齢児用保育室の増設が必要となります。

※現在の施設を増設するには建設するスペースがありません。

- ・改築中の城東幼稚園児を受け入れる施設がありません。

以上のことから、新しい土地を購入してこども園の建設を考えております。

《新しい建設地について》

- ・土器川の東側は土器川拡幅工事のため新築移転をする私立園があるため見合わせます。
- ・城東幼稚園の近隣の土地を検討しています。

《スケジュール案》

令和4年度

- ・こども未来計画の変更、新設する土地の購入

令和5年度～7年度

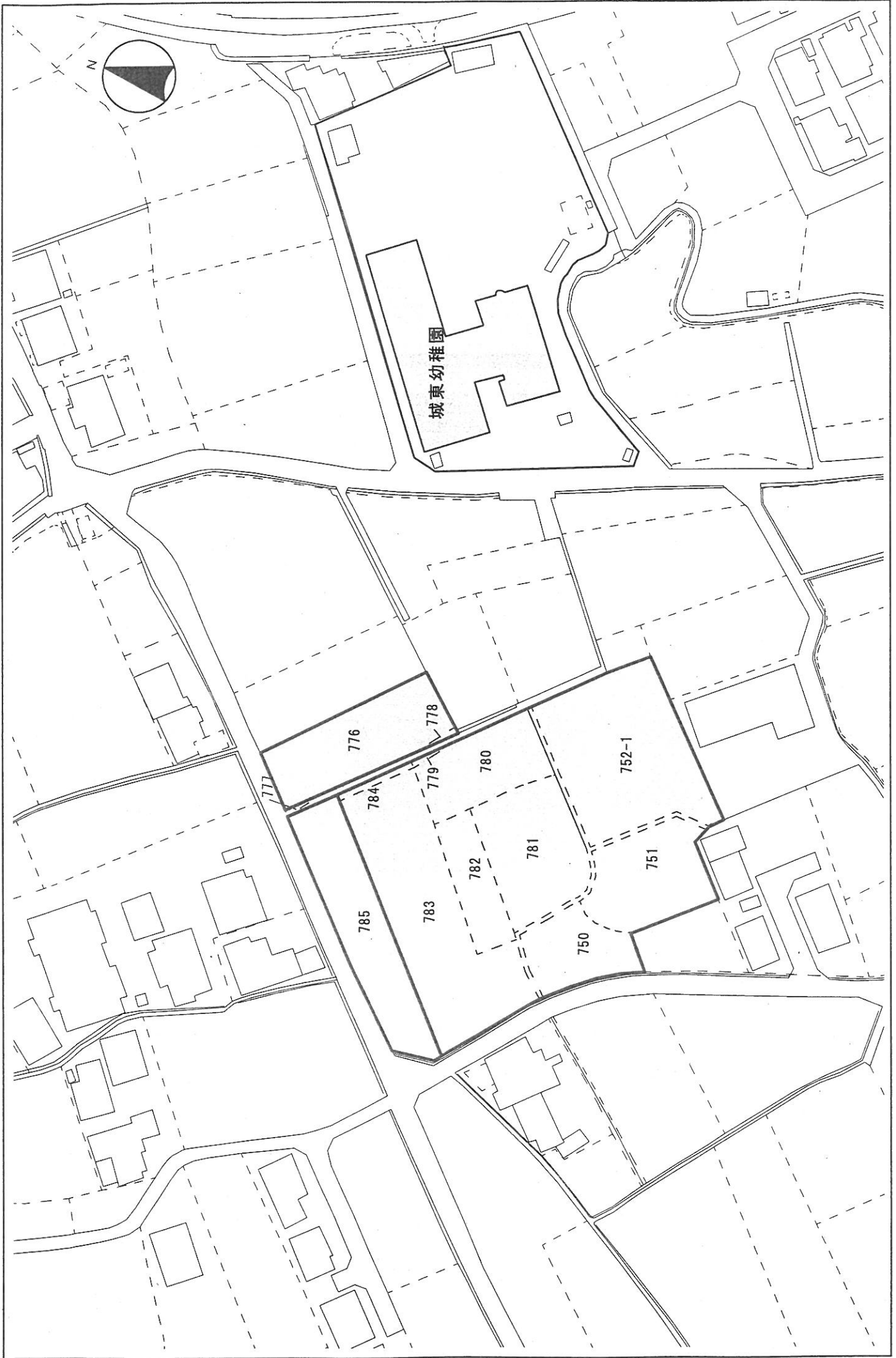
基本設計、実施設計、建設工事、新設こども園運営協議会、引越し、城東幼稚園及び青ノ山保育所の廃園

令和8年度

新設認定こども園開園

《課題》

現在の入所児童の中で令和8年度に統廃合することで影響を受ける子どもは青ノ山保育所の現在0歳児と1歳児です。場所の移転や認定こども園化に抵抗があり、転所を希望される方は優先的に転所ができるように配慮します。



建設予定地を示す
(土器町西四丁目内)



(仮称)城東こども園 建設予定地

